

令和 1 年度 清水こども園グランドデザイン

静岡市教育振興基本計画目標

目指す子どもの姿

「たくましくしなやかな
子どもたち」



< 目指す子どもの姿 >

自分らしく表現する子

- ・もの、こととの出会いやいろいろな経験を通してイメージを豊かにする
- ・生活や遊びの中で思いや考え感じたことを自分なりに表現する
- ・経験したことや知り得た知識を活かしながら遊ぶ

園教育・保育目標

意欲的に取り組む子

重点目標

自分の思いを出し 遊びを楽しむ子



静岡市における ESD の推進

「環境を通して行う教育・保育」

インクルーシブ教育・保育

「すべての子どもが取り残されず成長」

身近なものを大切にする子

- ・友達の思いに気づき、思いやりの気持ちをもつ
- ・動植物にも命があることを知り、大切に扱う
- ・素材や教材、用具など物の使い方を知り大切に扱う

夢中になって遊ぶ子

- ・やりたい遊びを見つけ、思う存分遊ぶ
- ・「やってみたい」「どうなるかな」と興味関心がふくらみ考えたり試したりする
- ・遊びの楽しさ、おもしろさを見つける

< 主体性を育む学年目標 >

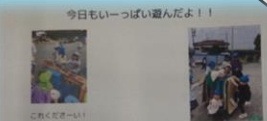
0 歳児	保育者との応答的な関わりを通じて安心して過ごす
1 歳児	保育者との信頼関係のもと、人や物に興味を持ち関わろうとする
2 歳児	安心して自分の思いや欲求を出し、保育者と一緒に好きな遊びを楽しむ
3 歳児	自分の好きな遊びを見つけ、思いを出しながら友達と一緒に遊ぶ
4 歳児	友達と一緒に遊ぶ中で、自分の思いを伝えたり相手の思いに気づいたりする
5 歳児	思いや考えを伝え合い、試行錯誤しながら遊びを進める楽しさや満足感を味わう

～地域の良さを知る～
港へ出向き大型客船との
出会いを通して海洋文化
に触れます



～近隣園・学校との交流～
地域の子ども同士がつながり
就学への安心感につなげます

～安心・安全なこども園～
減災教育をもとに地域性に
合わせた訓練の実施をして
います



～家庭との連携～
ICT を活用し伝わる
発信の工夫をします

研修テーマ

子どもが考えたい試したいすることが出来る

あそび場の工夫

< 日々の手立て >

- ① 遊びの中で一人一人の“今”の思いを捉えて関わる
- ② 保育者間で子どもの遊びの姿を伝え合う

チーム清水

～同僚性を発揮してつながる職員集団～

○思いを声に出そう

「そうだ!」「もっとやろう」を職員も発信

○認め合い育ち合う

自分の得意を発揮。

うまくいなくても大丈夫

○学び合おう

「いいね!」「やってみよう!」と挑戦し

教育・保育の質の向上へ